

さざなみ



社会福祉法人親和会
さざなみ学園
Tel (0853) 43-2252
Fax (0853) 43-2256
e-mail:sazanami@rhythm.ocn.ne.jp

児童発達支援センター

ぽこぽこ

児童発達支援

放課後等テイスサービス



絵本という名の宝物

大人も子どもも誰もが一度は手にしたことがある絵本。面白い仕掛けがあったり、美しい絵が描かれていたり、面白いお話、悲しいお話、ためになる話…など内容も様々です。

そんな絵本を通して得られるものはたくさん！文字に興味を芽生えたり、ページをペラペラとめくることで手先の運動にもなります。さらには物語や昔話を通して道徳を学ぶことができるというメリットも。(隣の家のいじわる爺さんが物語の最後には・・・みたいな話、沢山ありますよね)

お気に入りの絵本が各々違うように、同じ絵本を見ても感じ方は人それぞれなので「この絵本どうだった?」「〇〇はどんな気持ちだったかな?」などと感想を求めるのではなく、是非絵本の世界の余韻に浸らせてあげてくださいね。大好きな絵本との出会いは何よりの宝物♪大人になっても子どもの頃好きだった絵本って特別なものです。大人になったからこそ感動できる、面白く思える本もあるので、子どもさんと一緒に絵本で“読書の秋”というのも良いかもしれませんね。



さざなみ学園 支援課 チャレンジクッキング

学園では夏休みにチャレンジクッキングを実施しました。

普段は厨房さんに作って頂いた食事を食べるだけですが、この日は自分たちで作る事が出来そうなメニューを考え、作って食べる事にしました。

野菜の切り方を工夫したり、慣れない調理器具に少し苦戦していましたが、何事も

経験ですね。美味しいカレーができました。カレーが出来上がると嬉しそうに

スタッフに報告!『カレーあるのでスタッフさんどうぞ!』頑張って作ったカレーを

振る舞ってくれました。スタッフも頂きましたが、すごく上手においしいカレーができました。スタッフから感想を伝えると誇らしげに『またできると嬉しいです。』と楽しかった様子です。作るだけではなく片付けまで完璧でした。楽しい体験となりました。次は少しハードルを上げてチャレンジしてみたいと思います。

【支援スタッフ 青木翔也】



さざなみ学園 支援課 夏の思い出

なかなか思うような活動ができなかった3年間。今年の夏休みは感染症対策も行いながら様々な活動を行いました。

個別活動ではドーナツ屋さんや映画館に行ったり魚（メダカ）を見つけにも行きました。キッチンカーにも来て頂きおいしいクレープやチュロス、りんご飴を食べました。チュロスとりんご飴は初めて食べる子どもも多く最初は「何これ？」と不思議そうでしたが、食べてみると甘くておいしかったようです。社会資源体験では映画館やバッティングセンター、図書館に出かけました。初めて体験する事も多く「また行ってみたい」という声も沢山聞く事ができました。今年は熱中症の危険もあり外遊びは控え遊戯室で遊ぶことが多かったですが、遊戯室に集まってごっこ遊びをしたり運動したり。毎日汗びしょりでした。

食べて・見て・遊んで。時には喧嘩をして。盛りだくさんで楽しかった夏休みもあっという間に終わり2学期は始まりました。また少しずつコロナやインフルエンザなどの感染が聞かれています。色々計画し子どもたちと一緒に楽しみたいと思います。

【副主任支援スタッフ 神門美由紀】



編集後記

今月号は夏休みの様子をお届けしました。久しぶりに体験する事、初めて体験する事等、たくさんの思い出ができました。2学期は行事も多いので体調には気を付けて頑張りたいと思います。次回をお楽しみに。

広報委員：日野、神門



保護者の方から

リンゴとサツマイモをいただきました。
リンゴは食後のデザートで、サツマイモは
スイートポテトにして食べました。

ありがとうございました



※掲載しました氏名・写真につきましては、本人・家族に承諾を得ています。